

# 住まいの省エネに関する情報

※内容は令和6年度時点のもので、最新の情報をご確認ください。

## 省エネ住宅とは…？

断熱性、気密性に優れ、エネルギー消費を抑える設備を備えた住宅を「省エネ住宅」と言います。

また、カーボンニュートラルの取組として、今後は住まいの省エネ基準が段階的に引き上げられ、省エネ住宅が住まいの標準になっていきます。

省エネ住宅がどんな住宅なのか、今後の住宅の基準はどうなるのか、が知りたい方は、[国土交通省ホームページ「家選びの基準変わります」](#)でわかりやすく解説されていますので、まずはこちらをご覧ください。

## 省エネ住宅について詳しく知りたい

省エネ住宅について、具体的に知りたい方向けに、県や国が情報発信をしています。

### 【広島県環境政策課】[eco ひろしま～環境情報サイト～](#)

省エネを叶える住宅の手法として、断熱・省エネ・創エネで消費するエネルギー量の収支ゼロをめざす「ZEH」や、システムを使って家で使う家電や設備などをコントロールし、消費エネルギーを最適化するスマートハウスなどがあります。

それぞれどのような手法なのか、詳細がまとめられていますので、ぜひご一読ください。

広島県内の実例を掲載した「[省エネ住宅ガイド BOOK](#)」も、家づくりの参考にご活用ください！

### 【経済産業省 資源エネルギー庁】「[省エネポータルサイト](#)」

省エネ住宅は、**高断熱・高気密なつくりによって、夏涼しく、冬暖かい、快適な住まい。**

省エネポータルサイトは、夏涼しく冬暖かい家とは、どのような要素で作られるのか、より具体的な情報がまとめられた経済産業省のポータルサイトです。

住宅の省エネ性能、基準、ポイントが解説されています。

## これからは賃貸でも省エネがポイント…？

2024 年 4 月から新しい「建築物の省エネ性能表示制度」が始まりました。

この制度は住宅などの建築物の販売・賃貸事業者が、省エネ性能を「省エネ性能ラベル」により広告に表示することにより、消費者が建築物を買ったり借りたりする際に省エネ性能を把握・比較できるようにするための制度です。

つまり、今後は広告を見れば、価格や築年数などと同様に省エネ性能も確認できるということ。

具体的にはどんなことが書かれているのか、国土交通省が[パンフレット](#)を作成しています。

今後は住まいを選ぶポイントに「省エネ」も入れてみてください。

## 住まいの省エネに関する補助金

住まいの省エネについては、国が「住宅省エネ 2025 キャンペーン」という補助事業を実施します。

申請方法、対象についての詳細は[キャンペーンサイト](#)からご確認ください。

また、このキャンペーンは補助金が予算上限に達し次第終了となりますのでご注意ください。

そのほか、市町によっては[市町独自の支援制度](#)もあります。

県ホームページにて市町の制度をまとめているのでご参照ください。

なお、自治体の補助制度は年度ごとに受けられる件数等に限りがあります。制度詳細につきましては各市町にお問い合わせください。